

～令和7年度市民の夢応援プロジェクト～ 第25回浦添市まちづくりプラン助成金交付事業

募 集 案 内



事前相談
必須です！

令和6年度市民協働のまちづくり応援寄附金 寄附者の皆様

30万円

- ・株式会社クロトン

15万円

- ・株式会社オーシャン

10万円

- ・浦添建設業者友の会
- ・株式会社大城組
- ・株式会社太名嘉組
- ・興南施設管理株式会社
- ・てだこ建設コンサル会
- ・てだこの都市設計協力会

5万円

- ・浦添商工会議所
- ・浦添電業会
- ・てだこ印刷会

3万円

- ・浦添市建設技術協会
- ・てだこ緑花会

1万円

- ・株式会社明成建設
- ・rat&sheep

—ふるさと納税（ふるさとてだこの都市応援基金）にご寄附いただいた方々—

令和7年3月

浦添市 市民部 市民協働・男女共同参画課

目次

1. 募集要項		2
2. Q&A		7
3. 提出書類【様式】		9
4. 提出書類の記入見本		14

【お問い合わせ】

浦添市 市民協働・男女共同参画課 協働推進生涯学習係

住 所：〒901-2114 浦添市安波茶2丁目3番5号

電 話：098-874-5711

メール：siminkyodo@city.urasoe.lg.jp

～令和7年度市民の夢応援プロジェクト～
第25回浦添市まちづくりプラン助成金交付事業 募集要項

本要項は、浦添市まちづくりプラン助成金交付規程（令和元年告示第120号）に規定する助成金の交付に関して必要な事項を定めるものです。

浦添市まちづくりプラン助成金交付事業（以下、「本事業」という。）は、市民や企業等の皆様からよせていただいた寄附を活用し、市民が描く、浦添の都市像である「てだこの都市・浦添」の実現に寄与する事業です。

本要項に基づき、市民主体の幅広いまちづくり事業を募集いたします。

1. 対象となる団体・事業

（1）対象となる団体

次のすべての要件を満たす団体が対象です。

- ① 3人以上で構成され、市内に住所を有すること
- ② 団体の構成員の代表者が18歳以上であること
- ③ 申請から実績報告まで、責任をもって事業を実施できること

（2）対象となる事業

- ① 助成金の交付決定日から令和8年2月28日（土）までに完了する、浦添市内で実施する事業
- ② まちづくりの推進に寄与する、**公益性のある事業**
- ③ 地域課題の解決、地域振興、地域貢献、地域資源の発掘等に係る事業

ただし、次の事業を除きます。

- ① 本市もしくはその他の団体等から別に補助金等の財政的支援、または委託を受けて行う事業
- ② 本市が主催または共催する事業
- ③ 政治、宗教等の思想信条に関わる事業
- ④ 営利を目的とする事業、または営利目的の活動を広報する事業
- ⑤ 過去、連続して3度、同じ内容で本事業による助成金を受けた事業
- ⑥ これまでも実施していた新規性のない事業
- ⑦ 事業を行う場所の所有者及び管理者から当該場所を使用することについて同意が得られていない事業
- ⑧ まつりや運動会など、すでに地域に定着している事業
- ⑨ 特定の個人や団体、自治会のみが利益を受ける事業
- ⑩ 物品の購入・配布を主たる目的とする事業（感染症対策に係るものは除く）
- ⑪ 趣味やサークル活動に類する事業
- ⑫ 交流行事等の親睦を主な目的とする事業
- ⑬ 助成金の交付決定前に着手した事業

2. 助成金額について

予算枠120万円に対し1団体あたり最大40万円の助成金を申し込みが可能です。
後述の審査委員会で、得点の高い団体から助成金の交付決定を行います。

詳細は、「応募の手引き」をご確認ください。

3. 1年間のスケジュール

- 令和7年 ● 事前相談(必須) ———→ 詳細はP.4へ
3月 【相談期間】令和7年3月24日(月)午前9時00分から随時受付
- 4月 ● 申請書の提出 ———→ 詳細はP.4へ
【募集期間】令和7年4月7日(月)から5月16日(金)17時まで ※要予約
土日祝日を除く。
提出された申請書に不備があった場合は受付することができません。
- 6月 ● 審査会 ———→ 詳細はP.6へ
【開催日】令和7年6月14日(土) 時間は後日案内予定。
- 6月 ● 交付決定 ———→ 詳細はP.6へ
後半 【交付決定日】令和7年6月27日(金)予定

	事業開始(交付決定の日から令和8年2月28日(土)まで)
12月 ● 初旬	中間報告(11月末時点の事業実施状況)
~令和8年 ● 3月	実績報告書の提出
3月 ●	助成金の確定、精算及び交付
	▼
3月 ● 下旬	成果報告会

4. 事前相談（必須）

R6年度から、事前相談が必須になりました！

申請内容が募集要項に沿っているかの確認や、申請書の書き方の助言等を行います。

【相談期間】令和7年3月24日（月）から随時受付

【受付時間】平日：午前9時から午後5時まで（正午～午後1時までを除く。）

※土日祝日を除く。

但し、上記の時間帯で来所が難しい場合は、電話でご相談ください。



市ホームページ
R7まちブラ事業

【相談方法】

来 所：浦添市市民協働・男女共同参画課で行います。（要予約）

来所前に、電話やメールなどで連絡をお願いします。

5. 申請書の提出

（1）提出書類

原則、書類提出後の修正等はできません。慎重に確認のうえ、提出をお願いします。

- ① 応募用紙
- ② 浦添市まちづくりプラン助成金交付申請書・・・（様式第1号）
- ③ 事業計画書・・・・・・・・・・・・・・・・別添A
- ④ 事業収支計画書・・・・・・・・・・・・・・・・別添B
- ⑤ 見積書等の資料
- ⑥ その他、提出の必要があると認める書類

（2）提出部数 1部

なお、提出頂いた書類は、返却いたしません。

（3）受付

- ① 期間：令和7年4月7日（月）～令和7年5月16日（金）午後5時必着
- ② 時間：午前9時～午後5時まで（正午～午後1時までを除く。）

（4）提出先・方法

【場所】市民協働・男女共同参画課（市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター）

【方法】直接窓口へ提出

(5) 助成対象経費

本事業の助成対象となる経費は、対象事業に必要な次の経費とします。

<助成対象経費区分>

科目	助成対象経費
① 報償費 ^{ほうしょうひ}	講師、出演者、協力者に支払う謝金など（交通費含む）
② 旅費 ^{りょひ}	県外から招聘する講師・出演者の旅費など
③ 消耗品費 ^{しょうもうひんひ}	単価2万円未満の事務用品、用紙、材料の購入費など
④ 印刷製本費 ^{いんさつせいほんひ}	チラシ作成等の印刷経費など
⑤ 燃料光熱水費 ^{ねんりょうこうねつすいひ}	車両等の燃料費など
⑥ 食糧費 ^{しょくりょうひ}	外部講師や協力者への講演会やイベント当日の弁当代など
⑦ 通信費 ^{つうしんひ}	切手・はがき代、宅配便など
⑧ 手数料 ^{てすうりょう}	事業実施に係る経費の振込手数料、クリーニング代など
⑨ 広告費 ^{こうこくひ}	ラジオ、新聞広告料など
⑩ 保険料 ^{ほけんりょう}	ボランティア保険、イベント保険など
⑪ 委託料 ^{いたたくりょう}	会場設営、警備等、団体では対応できない業務にかかわるもの（事業の主たる部分を委託することは不可）
⑫ 使用料貸借料 ^{しょうりょうたいしゃくりょう}	施設使用料、物品の賃借料など

重 要！

- ① 1件の見積額が3万円以上になる場合は、原則2社以上からの見積を徴取し価格の低い方を計上してください。
- ② 各科目の経費計上について検討の際は、浦添市内の経済活動の活性化を目的として浦添市内の事業者を積極的にご活用ください。
なお、上記の内容は、市外業者の経費計上を妨げるものではありません。
ただし、その業者を選定した理由を付記してください。

6. 審査方法

浦添市まちづくりプラン審査委員会において、原則、公開プレゼンテーションにより行います。

- ① 審査日：令和7年6月14日（土） 時間は後日案内予定。
- ② 場 所：浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター
- ③ 方 法：公開プレゼンテーション及び審査委員の質疑応答と、応募書類による総合審査。

※状況により審査方法を変更する場合は事務局よりご連絡いたします。

評価は、以下の基準により行います。

評価項目	評価の視点
こうえきせい 公益性	公益性を有する事業か。地域性を踏まえた地域振興に寄与する事業か。
じつげん かのうせい 実現の可能性	実施体制、事業計画、資金計画等は現実的・具体的で、実現可能なものか。
れんけいせい 連携性	地域との連携は図られているか。市民や関係団体との協働が図られているか。
せんくせい 先駆性	市民ならではの先駆性や独自性、創意工夫などのほか、柔軟な視点はあるか。
じぎょうひ だとうせい 事業費の妥当性	予算の見積もりは適切か。団体の運営にかかる経費が含まれていないか。
けいぞくせい はってんせい 継続性・発展性	事業効果に継続性があり、さらなる発展性が見込めるか。

7. 審査結果・交付決定の通知

各団体へ、審査結果及び助成金の交付・不交付の通知を行います。

交付を決定した団体には、「浦添市まちづくりプラン助成金交付決定通知書」を交付します。交付決定の通知を受けた日以降に事業を実施してください。

8. その他留意事項

- （１）交付条件に違反したときや、虚偽の申請、報告又は不正な行為により、助成金の交付を受けた場合は、交付決定の全部若しくは一部を取り消す場合があります。
- （２）本事業の実施は、令和7年3月定例会で予算案が可決されることが前提です。

Q & A

1. 応募に関するについて

Q1-1. 応募書類に関すること8

2. 経費に関するについて

Q2-1. 申請した事業経費の交付8

3. 事業に関するについて

Q3-1. 交付決定後の事業内容の変更8

1.応募に関するについて

Q1-1. 提出書類の用紙の規格や文字色などの指定はありますか。	A1-1. 提出書類は全て「A4」サイズでご提出ください。 なお、文字色について指定はございません。 事業計画書の中で強調したい部分の文字色を変更するなど、みなさまの事業計画の内容が伝わるような工夫をして下さい。
-------------------------------------	---

2.助成金に関するについて

Q2-1. 申請した金額は、すべて交付を受けることができますか。	A2-1. 必ずしもそうではありません。 事業が終わったあとに、領収書などで確認した支出額が、助成対象の経費かどうか審査を行い、最終的な助成金の額を決定します。そのため、6月に行った交付決定の額で概算払いを受けている場合、最終的な助成金の決定額との差額分を、浦添市に返還していただく場合がございます。
-------------------------------------	--

3.事業に関するについて

Q3-1. 交付決定後に、事業内容を変更することができですか？	A3-1. 原則として変更することはできません。ただし、事業の目的や成果などを踏まえ、これらに影響のない ^{けいい} 軽易な変更については、内容により可能な場合がありますので、事務局に判断を仰いでください。
------------------------------------	---

提出書類【様式】

応募書類

(1)応募用紙	 10
(2)浦添市まちづくりプラン助成金交付申請書(様式第1号)	 11
(3)事業計画書【応募提出書類 別添A】	 12
(4)事業収支計画書【応募提出書類 別添B】	 13

応募用紙

次のとおり応募します。

団体名		
団体住所	〒	
代表者名	(ふりがな)	(代表者の住所)
助成交付希望額	〇〇〇,〇〇〇円	
担当者	(氏名)	(連絡先) ・電話番号 ・メールアドレス
事前チェック	■必須事項 ☐ 事前相談を行った ■セルフチェック ☐ 対象となる団体である ☐ 対象となる事業である ■提出書類 ☐ 浦添市まちづくりプラン助成金交付申請書 ☐ 事業計画書 ☐ 事業収支計画書 ☐ 見積書 ☐ その他、提出を求められた書類(ある場合はチェックしてください)	

※ ☐ の項目については、内容を確認した後、チェック(☑)を記載してください。

年 月 日

浦添市まちづくりプラン助成金交付申請書

浦添市長 殿

住所又は所在地
団 体 名
代 表 者 名

印

浦添市まちづくりプラン助成金交付規程第3条の規定により、浦添市まちづくりプラン助成金を交付して下さるよう関係書類を添えて申請します。

記

- 1 交付申請額 金 円
- 2 添付書類
 - (1) 事業計画書
 - (2) 収支計画書

事業計画書

◆以下の項目について、それぞれご記入ください。

(文字サイズ10.5pt以上、3ページ以内で、審査員がわかりやすいようにまとめてください)

1 事業の名称	
2 団体名	
3 団体の代表者	
4 事業実施期間	
5 事業目的	
6 事業内容 事業の対象者、実施場所、内容、実施体制などの計画をできるだけ具体的に記載してください。	
7 スケジュール	
年月日(期間)	具体的内容(できるだけ具体的に記載してください。)
8 事業のPR	事業でアピールしたい内容を、次の点に留意し、自由にご記入ください。 公益性/実現の可能性/連携性/先駆性/事業費の妥当性/継続性・発展性

事業収支計画書

事業名	
団体名	

収入

単位：円

科目	金額	内訳
合計		

支出

単位：円

科目	金額		内訳
		うち助成対象	
報償費			
旅費			
消耗品費			
印刷製本費			
燃料光熱水費			
食糧費			
通信費			
手数料			
広告費			
保険料			
委託料			
使用料賃借料			
合計			

※上記の科目は、浦添市まちづくりプラン助成金交付事業募集要綱の助成対象経費区分のとおり区分し、不要な科目は適宜削除してください。

提出書類の記入見本

応募書類

(1)応募用紙	 15
(2)浦添市まちづくりプラン助成金交付申請書(様式第1号)	 16
(3)事業計画書【応募提出書類 別添A】	 17
(4)事業収支計画書【応募提出書類 別添B】	 19

参考

これまでに助成した事業の一覧(一部抜粋)	 20
市民活動団体の登録について	 21

応募用紙

次のとおり応募します。

団体名	〇〇〇〇	
代表者名	(ふりがな) 〇〇 〇〇	(代表者の住所) 〇〇 〇〇
助成交付希望額	〇〇〇,〇〇〇円	
担当者名	(氏名) 〇〇 〇〇	(連絡先) ・電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇 ・e-mailアドレス 〇〇〇@〇〇.〇〇
事前チェック	■必須事項 ☐ 事前相談を行った ■セルフチェック ☐ 対象となる団体である ☐ 対象となる事業である ■提出書類 ☐ 浦添市まちづくりプラン助成金交付申請書 ☐ 事業計画書 ☐ 事業収支計画書 ☐ 見積書 ☐ その他、提出を求められた書類(ある場合はチェックしてください) 提出締切日前に、書類の内容確認・修正、追加資料の提出をお願いする場合があります。 日中、連絡可能な連絡先を記載してください。	

※ ☐ の項目については、内容を確認した後、チェック(☑)を記載してください。

年 月 日

浦添市まちづくりプラン助成金交付申請書

浦添市長 松本 哲治 殿

助成金請求書及び債権者登録申請書と
同じハンコで押印してください

住所又は所在地 浦添市〇〇丁目〇-〇

団 体 名 〇〇〇〇

代 表 者 名 〇〇 〇〇

印

浦添市まちづくりプラン助成金交付規程第3条の規定により、浦添市まちづくりプラン助成金を交付して下さるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額

金〇〇〇,〇〇〇円

2 添付書類

(1) 事業計画書

(2) 収支計画書

1団体あたりの助成限度内で、事業に必要な金額を記入してください。
数字のかいざん防止のため、頭に「金」をお入れください。

◆以下の項目について、それぞれご記入ください。

(文字サイズ10.5pt以上、3ページ以内で、審査員がわかりやすいようにまとめてください)

1 事業の名称	子どもワクワクプロジェクト2023	
2 団体名	〇〇〇〇	
3 団体の代表者	代表 〇〇 〇〇	
4 事業実施期間	令和5年9月2日～令和5年12月15日	
5 事業目的	〇〇を〇〇〇〇〇〇するため！ -----簡単に補足-----	
6 事業内容 事業の対象者、実施場所、内容、実施体制などの計画をできるだけ具体的に記載してください。	(1) 対象者 市内在住の小学生以下の子ども達とその保護者 先着20組 (2) 場所 〇〇公園、〇〇〇センター (3) 内容 ①〇〇〇〇〇〇 -----内容を簡単に説明----- ②〇〇〇〇〇〇 -----内容を簡単に説明----- (4) 実施体制 〇〇〇〇会 〇名 協力:〇〇地域有志の会〇名、〇〇大学 学生〇名(講師)	
7 スケジュール	交付決定後の日付でスケジュールを計画してください。	
年月日(期間)	具体的内容(できるだけ具体的に)	
令和5年9月2日	第1回 実行委員会(オンライン) ・〇〇〇〇会と協力者で集まり、事業内容の確認を行う	
9月9日～	SNSや〇〇公園内の掲示板を活用し、事業の広報開始	
9月17日	第2回 実行委員会 ・事業に必要な材料の買い出し	
10月7日	①〇〇〇〇〇〇実施(@〇〇公園)	
10月8日	②〇〇〇〇〇〇実施(@〇〇公園、〇〇〇センター)	
10月14日	第3回 実行委員会 ・プロジェクトの振り返り	

8 事業のPR

事業でアピールしたい内容を、次の点に留意し、自由にご記入ください。

公益性/実現の可能性/連携性/先駆性/事業費の妥当性/継続性・発展性

私たちは、～～～をきっかけに団体を設立しました。

*
*
*

以上より、～～～なまちづくりを行うため、本事業を実施します。

わかりやすい文章で
記入してください。

①公益性 事業の効果は、誰に及びますか

②実現の可能性 どこまで段取りできていますか

【〇〇公園の使用】浦添市〇〇課と公園管理者 許可済み。

【〇〇〇センター】日程仮押さえ済み。(空き確認済み)

【協力者】内諾済み

③連携性 事業の協力者はいますか

地域住民、学生と連携して事業を実施します。 など

④先駆性 ほかの事業にはない特徴があればご記入ください

〇〇にはない〇〇を使って〇〇をします。

⑤事業費の妥当性 予算の見積もりは適切ですか

〇〇を活用し最小の経費で事業を実施します。 など

⑥継続性・発展性 事業を続けるために、何をしますか

〇〇〇と連携し、ノウハウの共有を行います。 など

背景と課題 など

-----説明-----

解決策 など

-----説明-----

※内容は一例です。

事業収支計画書

事業名	子どもワクワクプロジェクト2023
団体名	〇〇〇〇会

「事業に必要なもの」のみが対象になります。
改めて、確認してください。

収入

単位：円

科目	金額	内訳
自己資金	5,000	事業予算 1,000円×5人
助成金	75,000	浦添市まちづくりプラン助成金
合計	80,000	

申請する金額を記入
してください。

どこからの資金か、内訳等を
記入してください。

助成上限額があります。

支出

単位：円

科目	金額		内訳
		うち助成対象	
報償費	6,000	6,000	講師謝礼金 1,500円×2時間×2人
印刷製本費	34,000	34,000	ポスター、チラシ印刷
消耗品費	15,000	15,000	麻ひも ○円×○個 クリップ ○円×○個 マジック ○円×○セット クレヨン ○円×○セット 絵の具セット ○円×○セット ガムテープ ○円×○個 模造紙 ○円×○枚
使用料賃借料	25,000	20,000	〇〇〇センター使用料 @○円×○時間=25,000円
合計	80,000	75,000	

見積書(2者以上)
添付

価格表または
見積書添付

「収入の部 合計」の金額と一致
しているか、確認してください。

「収入の部 助成金」の金額と一致
しているか、確認してください。

◆これまでに助成した事業(一部抜粋)

年度	コース	団体名	事業概要
R6	—	若者の相談室うらそえ	有識者が、若者が身体・性・心の悩みを専門家に気軽に相談できる場所や保護者も含めた包括的性教育の情報を得ることが出来る場所を継続的に提供できるような取り組みを目指す。
R5	ビギナーコース (上限20万円)	看取り沖縄	子供や高齢者に向けて、講話を通じて安心して最期の時を迎えることができるように、浦添市から看取りの新しい文化が根付くような活動を実施。
R4	20万円	NPO乳がん患者の会 ぴんく・ぱんさぁ	「誰一人取り残さない」「乳がんに負けない、よりよい浦添市」の実現を目指すため、公園のライトアップやチラシ等の配布、ラジオ放送により乳がん検診啓発活動を実施する。
R3	30万円	特定非営利活動法人 シンコペーション「コミュニティ@はらっぱキッズ」	児童館(地域福祉避難所)を拠点に地域活動をしている小中学生を中心に、防災活動を実施する。防災学習や福祉避難所開設訓練を行う。
R3	10万円	若者支援サークル ビー・フリー	子ども・若者支援や地域貢献に興味のある人で養蜂事業を立ち上げ、自治会や企業、民生委員らの協力を得ながら事業を運営する。
R2	50万円	特定非営利活動法人 Okinawa Hands-On NPO	新しい家庭菜園農業の手法で、異年齢・多世代間の食格差に取り組み、農業・福祉・生涯学習教育が連携した地域家庭菜園プログラムを行う。
R2	10万円	ゆるやかネットワーク をつくろう	コミュニティFMラジオを活用した中高生向けのラジオ番組を作成し、将来の進路選択や夢の実現に向けたきっかけを提供する。
R1	50万円	NPO法人沖縄県脊髄 損傷者協会	就労支援事業で働く又は、就労訓練している障がいを持つ人たちの働きたいの思いを発信する。てだこホールでシンポジウムを開催。
R1	30万円	沖縄の子どもと家族・ 支援者の未来を明るく する会(OCFS)	沖縄から児童虐待を減らす為、市内児童館を活用し、キャンペーンやイベント等による普及啓発活動を展開する。
H30	30万円	チーム清ちゃん	海へのマナーと里浜条例を伝える、横断幕看板の設置。
H30	10万円	ティーンズクラブ	勢理客地域の中高生が主体となり、防災訓練を実施。